

広報さらべつ Sarabetsu

Public Relations Sarabetsu



今月の主な内容

- ◆ **特集** 海と大地子どもふれあい交流 P 2 ~ 4
- ◆ 功労者表彰式 P 5
- ◆ 地域おこし協力隊新隊員の紹介 P 6
- ◆ 協働のまちづくり事業の案内 P 8
- ◆ 村のわだい P 10 ~ 11
- ◆ 村からのお知らせ P 12 ~ 13

表紙の風景

9月1日、更別神社秋季祭典が行われました。今年も五穀豊穡や家内安全を祈願し、さらべつ三五四(みこし)会員が神輿を担ぎ更別市街を練り歩きました。祭典が終わり、更別村にもいよいよ実りの秋がやってきます。

更別村と友好姉妹都市である宮城県東松島市の児童が交互にお互いのまちを訪問交流する子ども交流事業の一環として、平成3年から始められた『海と大地 子どもふれあい交流』は今年で28回目。昨年は村の子どもたちが東松島市を訪問しており、今年は更別村にお迎えすることとなりました。

村内の小学5・6年生18名が、東松島市からの児童19名と7月27日から7月30日までの4日間を一緒に過ごし交流を深めました。昨年、東松島市で交流を深めている6年生の児童たちは1年ぶりの再会を喜び合い、緊張が隠し切れない様子の5年生の児童たちも6年生につられるように友達を作ることができ、楽しみにしていた交流がスタート。子どもたちは、カントリパークや農村環境改善センターで寝食を共にし、文字通り「同じ釜の飯を食う」共同生活をしたことで、子どもたちの絆はより深いものになりました。

どんぐり子供交流委員会（森田弘二委員長）のスタッフが中心となり企画したレクリエーションや郷土芸能体験が行われ、あつという間に楽しい時間は過ぎていきました。

子どもたちの元気溢れる交流の様子を紹介します。

7月27日

ようこそ更別村へ！更別村の児童が拍手でお出迎えです。

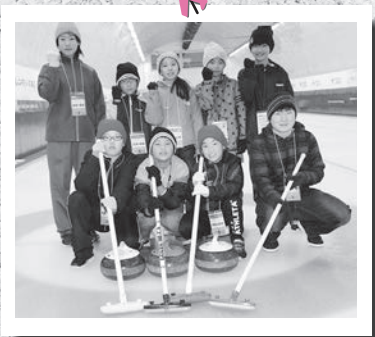
入村式後の自己紹介ビンゴゲームで児童たちは早速仲良しに。夜はバーベキューや班ごとの旗作り、花火などをして楽しみました。



7月28日

更別村の児童も東松島市の児童も初めてのカーリング体験に大盛り上がり。ばんえい競馬も見学しました。

2日目からは、過去に子ども交流に参加した更別村の中学生が交流のサポートに来てくれました。



2018 海と大地 子どもふれあい交流

功 労 者 表 彰 式

開村記念日にあたる9月1日、村の自治や安全・安心な村づくりなどにご尽力とご貢献をいただいた方々の功績をたたえる村功労者表彰式が社会福祉センターで行われました。

式典では、名誉村民の林清さんをはじめ多くの来賓が見守る中、西山村長が受章者へ表彰状と記念品を贈り「平成最後の功労者表彰式となります。受章されたみなさまには、豊富な知識と経験を活かしていただき、新たな元号となっても村づくりにご指導をお願いします」と挨拶。

受章者を代表して石井祐一さんが「荣誉ある表彰を受け、深く感謝します。永年にわたり務めることができたのもみなさまのご指導の賜物です。この受章を機に、更別村発展のために精進したいと考えております」と受章のお礼を述べられました。

自治功労者

 松橋 昌和さん（香川区） 更別村議会議員として多年にわたる功績	 昌和さん（香川区） 情報審査会委員として多年にわたる功績	 石井 祐一さん（東栄区） 情報審査会委員として多年にわたる功績	 昌和さん（北更別区） 情報審査会委員として多年にわたる功績	 利子さん（北更別区） 特別職報酬等審議会委員として多年にわたる功績
--	---	--	--	--

社会功労者

 昌生さん（花園町） 更別消防団員として多年にわたる功績	 昌生さん（東栄区） 更別消防団員として多年にわたる功績	 幸一さん（上更別南区） 更別消防団員として多年にわたる功績	 裕幸さん（東栄区） 更別消防団員として多年にわたる功績
--	--	--	--

産業功労者



若園 則明さん（東栄区）



7月29日

更別村の郷土芸能であるさらべつかしわ太鼓とスッチョイサ踊りを体験し、お別れパーティーではみんなで一緒に太鼓を叩いて演奏しました。お昼ご飯は流しうどんを食べて、夕方からはミニバレー大会。たくさん遊んで思い出がどんどん増えていきました。



7月30日

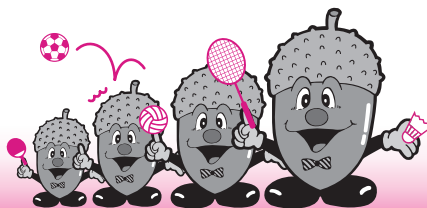
「楽しかったね、元気でね！」「今度は行くから待っててね」「東松島市に来るの楽しみにしてるよ」と4日間の思い出を振り返りながら、また会う約束を交わす児童たち。また来年！



Sarabetsu × Higashimatsushima

みんなで トレーニングセンター に行こう！

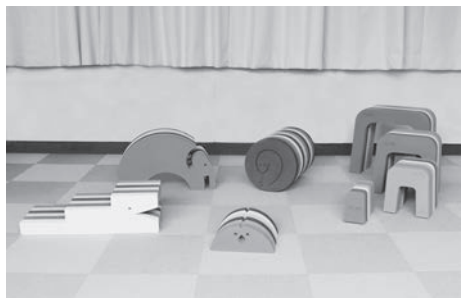
トレーニングセンターは団体などの占有使用時以外は個人利用が可能です。子どもたちの運動や遊び場としても開放しており、幼児親子のみなさんはプレイルームや多目的ルームが利用できます。また、さまざまなスポーツが楽しめるよう用具も貸し出していますので、お友だち同士や親子でぜひご利用ください。



新しい遊具が増えました！

新たに幼児親子向けの遊び場を整備しましたので、雨天時や冬期間の運動や遊びにぜひご利用ください。

【プレイルーム】



乳幼児の親子用施設として、乳幼児向けの運動遊具を備えています。

【多目的ルーム】



幼児から小学校低学年までの親子用施設として、幼児向けの運動遊具を備えています。

利用上の注意

プレイルームや多目的ルームには管理人がいませんので、ご利用の際には必ず保護者が同伴し、各自の責任において安全確保をお願いします。また、譲りあいの気持ちを持って、利用者同士が気持ち良く利用できるようにしましょう。

利用案内

- 開館期間 通年
- 開館時間 午前9時～午後10時（プレイルームと多目的ルームは午後6時まで）
- 休館日 4月～10月：毎週火曜日、11月～3月：休館日なし
- 使用料

【占有使用】

	単位	夏	冬
アリーナ全面	1時間	1,130円	1,360円
アリーナ半面		570円	690円
バドミントンコート1面		190円	230円

【個人使用】

	単位	区分	使用料
トレセン	1日	高校生以上	100円
		小・中学生	50円

※プレイルームと多目的ルームは無料です。

アリーナを利用するときは
上靴を忘れずにね！



- 午後6時以降は、スポーツの日として曜日ごとに割り振りされた種目で利用できます。個人使用の時間となりますので、譲りあってご利用ください（占有使用はできません）。

【夏期（5月1日～10月31日）】

月	卓球	バドミントン
火	休館日	
水	バレーボール	サッカー
木	バスケットボール	ファミリースポーツ
金	卓球	バドミントン
土	バレーボール	ファミリースポーツ
日	ファミリースポーツ	

ファミリースポーツの時間帯は自由に場所を使うことができます。

【冬期（11月1日～4月30日）】

月	卓球	バドミントン
火	ファミリースポーツ（4月中は休館日）	
水	バレーボール	ファミリースポーツ
木	サッカー	
金	卓球	バドミントン
土	バレーボール	ファミリースポーツ
日	テニス（午後6時～午後8時） サッカー（午後8時～午後10時）	

●問い合わせ 教育委員会事務局社会教育係 ☎ 52 - 3171

地域おこし協力隊に 新 隊員

たこうら なみ
田高良 奈美 さんが着任

「地域おこし協力隊の募集を見て迷わず応募しました」

8月1日より村の地域おこし協力隊員として、埼玉県出身の田高良奈美さんが着任しました。

自然豊かな北海道に移住することが夢だった田高良さん。地域おこし協力隊へ応募したきっかけについて「今年の3月に旅行で十勝を訪れた際に、はじめて更別村に来て、広大な畑一面に積もった雪景色を見て感動した。食べ物も美味しく、市街地を巡ってみて、ここで生活したら楽しいかもしれないと感じ応募しました。」

と話してくれました。

8月6日には着任式が行われ、西山村長から「外からの視点で考え、村民の方とも連携して頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。

田高良さんは「今主流のSNSを使って更別村の魅力を発信していきたい。更別村の地名度を上げ、たくさんの方に足を運んでもらえるよう頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。



観光振興と特産品開発支援の業務を担当します。

趣味は旅行とカフェ巡りです。
これからよろしくお願いします！



防災訓練の参加者を募集します

村では万が一の災害に備え、北海道とともに防災訓練を実施します。実施にあたり訓練参加者を募集しますので、参加いただける方は9月26日（水）までに総務課までご連絡をお願いします。

訓練の想定内容

- 大雨の影響により道内広域で河川の氾濫などが発生。
- 本村においても避難勧告を発令し、住民が避難所へ避難。
- 避難所開設、運営に伴う作業等の実施。

- 日 時 平成30年10月11日（木）午前10時～午後1時
- 避難所 更別村社会福祉センター
- 訓練内容

- ①防災無線による避難所開設の放送により、参加者は自宅から更別村社会福祉センターに避難、避難者名簿の作成
- ②避難所運営ゲーム北海道版の実施
- ③広尾港から支援物資が届き次第、受入れ作業
- ④非常食の食事（昼食）

※支援物資の受入れは、参加者にトラックから社会福祉センターまで物資を運んでいただきます。

- 募集人数 訓練参加者として20名（年齢は問いません。申し込み多数の場合には調整させていただきます）
- 申し込み・問い合わせ 役場総務課庶務係 ☎ 52 - 2111



6月に役場職員により実施した社会福祉センターを避難所として開設する訓練の様子

更別村国保データヘルス計画～肥満と生活習慣病～

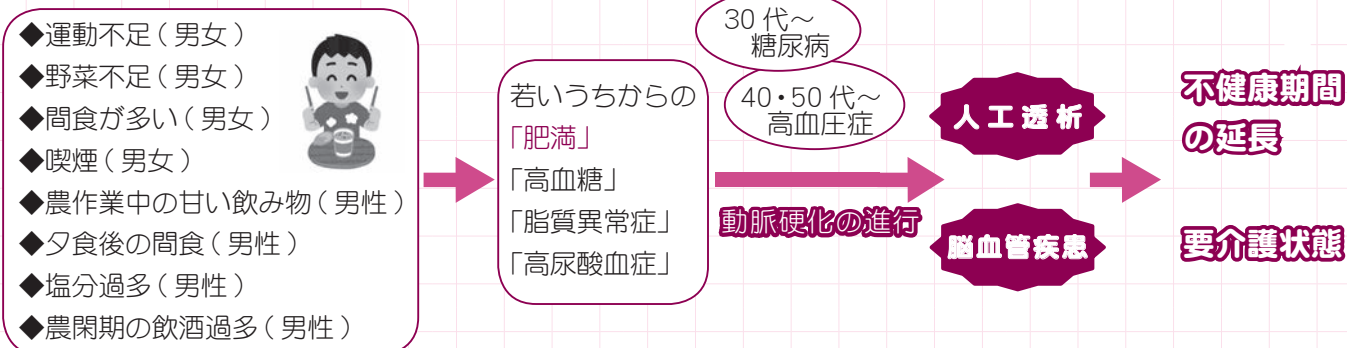
村では、国保被保険者の健康の保持増進（健康寿命の延伸）および医療費の適正化を目的に、健診・医療費データの分析を行い、効果的かつ効率的な保健事業を実施するため、平成 30 年 3 月に第 1 期更別村国保データヘルス計画（平成 30 ～ 35 年度）を策定しました。

健診・医療費等のデータ分析結果から、健康課題を以下の 4 点にまとめました。

- (1) 30 代から肥満をベースに生活習慣病を発症し、重症化して、40 ～ 60 代で脳梗塞や人工透析に移行している
- (2) 脳血管疾患を発症した方で高血圧や糖尿病の併発の方が多い
- (3) 健診を受けていたが、高血圧・糖尿病の未治療、治療中断の方が重症化し、脳血管疾患につながっている
- (4) 健診未受診期間のある方、健診未受診者の方が生活習慣病を発症し、脳血管疾患につながっている

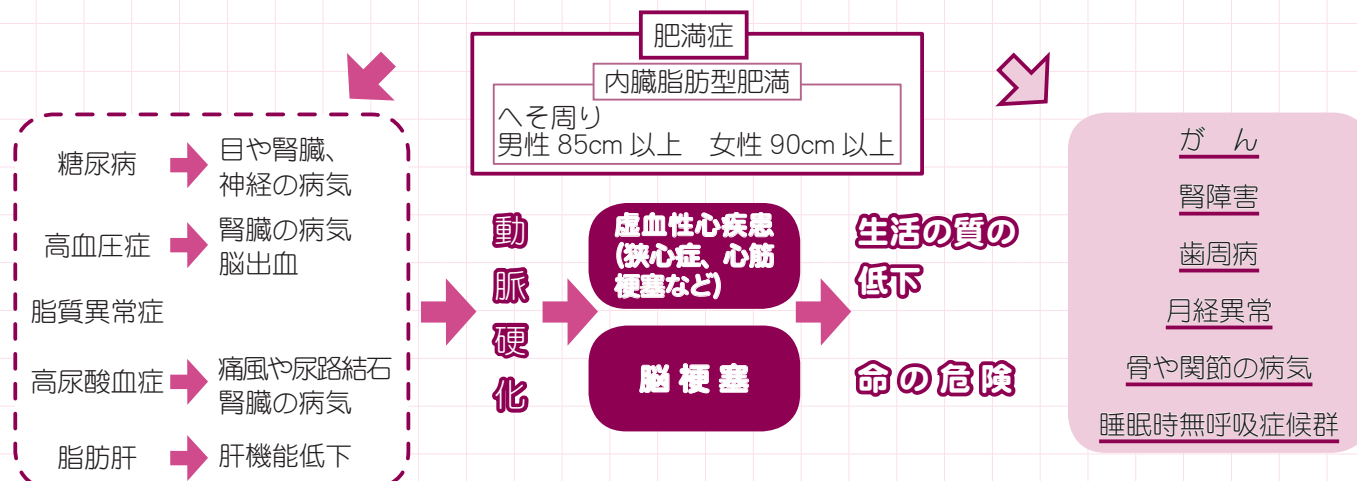
脳血管疾患や糖尿病性腎症による人工透析導入など、要介護状態につながる重大な疾患の原因になる、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の発症の背景として、若いうちからの肥満が大きな要因と考えられます。

第 1 期は、肥満と生活習慣病の関係を理解する人を増やすこと、特に 30 ～ 50 代の若い世代への肥満予防対策を重点課題としています。



肥満と生活習慣病について

肥満は「皮下脂肪型肥満」と「内臓脂肪型肥満」の 2 つに分けられます。より多くの生活習慣病に関係するのは「内臓脂肪型肥満」です。内臓脂肪型肥満は脂肪肝を伴いやすく、コレステロールや血糖値が高くなりやすい上に、内臓脂肪そのものも動脈硬化を促す物質を放出します。その結果、さまざまな生活習慣病を引き起こす原因になります。肥満により体に悪影響が出ている場合（自覚症状や検査値の異常があるなど）は、「肥満症」と診断されます。



※つづきは、次回 10 月号保健だよりで！

●問い合わせ 役場保健福祉課保健推進係 ☎ 53 - 3000

協働のまちづくり事業のご案内

村では平成 29 年 4 月から、住民主体で地域の課題解決や地域の活性化を目的とした協働のまちづくり事業を始めました。みなさんの豊富なアイディア、発想を生かして更別村を元気にする事業を提案してみませんか。詳しくは住民生活課までご相談ください。

助成対象者

更別村に活動拠点を有し、村内で実施する地域の課題解決や地域の活性化を目的とした事業を行う団体
※ 5 名以上で構成する法人および任意団体で、規約などを有していること

助成金および対象経費

- 助 成 金 1 事業 50 万円（交付限度額）
- 対象経費 事業に直接関係のある経費のうち消耗品費、印刷製本費、通信運搬費など

助成対象事業

- 地域コミュニティに関する事業
- 防災の推進および消防体制の充実に係る事業
- 自然環境の保全、緑化の推進に関する事業
- 循環型社会の形成に関する事業
- 教育の振興に関する事業
- 地域の活性化に資する事業
- 村民の健康づくりに資する事業
- その他村長が特に必要と認める事業

【事業例】

講習会や講演会、イベントの開催、地域活動など

※営利を目的とする事業、ほかの補助金に該当する事業、定例のイベントやお祭りは対象外です。
※ 1 団体について年度内 1 回限りの助成となります。

●問い合わせ

役場住民生活課住民活動係 ☎ 52 - 2112

火葬場の故障について

現在、火葬場は火葬炉の故障により使用することが出来ず、大変なご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

使用再開は 10 月を予定しています。それまでご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



●問い合わせ

役場住民生活課環境衛生係 ☎ 52 - 2112

住宅・土地統計調査にご協力をお願いします

総務省では、平成 30 年 10 月 1 日を基準日として、平成 30 年住宅・土地統計調査を実施します。調査は住生活に関するさまざまな施策のための基礎資料を得ることを目的として実施されます。

対象の世帯へは、9 月から 10 月にかけて統計調査員が調査票を配布します。回答は調査票への記入のほか、インターネットでもできますので調査へのご理解とご協力をお願いします。調査内容の秘密は統計法に基づき保護されます。

●問い合わせ

役場住民生活課広報統計係 ☎ 52 - 2112

障がい者雇用促進フェア
2018を開催します

管内における障がい者の一層の雇用促進を図るため、ハローワーク帯広、北海道（十勝総合振興局）、帯広市の共催により企業の採用担当者や障がい者が一堂に会する合同就職面接会を開催します。

日 10月16日（火）
13時30分～16時00分

所 帯広市西2条南13丁目1番地 ホテル日航ノースランド帯広 ノースランドホール

※参加を希望される方は、事前に障害者求職登録の手続きが必要となりますので、ハローワークへ申し込みをお願いします。

問 ハローワーク帯広 専門援助部門
電 23・8296（音声案内がありますので、部門コードの「43#」を押してください）

無料調停相談会を開催します

あなたのトラブルや悩みを話し合いにより解決する調停手続き・利用方法について、無料でご相談に応じます。相談内容などの秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

日 10月7日（日）
10時00分～16時00分

所 帯広市西4条南13丁目とかちプラザ 1階大集会室

●相談内容

- ・民事関係
- 民事一般調停、土地建物に関する調停、交通事故に関する調停など
- ・家事関係
- 夫婦関係（離婚など）調停、養育費請求調停、財産分与請求調停、後見人などに関することなど

●その他

事前予約は必要ありませんので当日直接会場にお越しください。

問 帯広調停協会（釧路地方・家庭裁判所帯広支部内）
電 23・5141

振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の防止

道内における平成30年6月末現在の特殊詐欺の認知件数は77件、被害額については約1億8400万円であり、依然として被害は続いています。手口別にみると、警察官などの公務員や親族を装って電話し、トラブル解決や借金の返済などを名目にお金をだまし取るオレオレ詐欺、はがきやメールを使った架空請求詐欺が多数を占めています。被害に遭った方の年齢層については、高齢者（65歳以上）の割合は全体の約5割を占めています。

みなさん一人ひとりが被害に

秋のすずらん無料法律相談を開催します

日頃、弁護士に相談したくてもなかなか機会がないという方や、ちよつと敷居が高くて相談できないという方もお気軽にご相談ください。相談時間は30分となります。事前に電話にて予約をお願いします。

日 10月17日（水）

問 役場産業課林務係
電 52・2115

自動車点検整備推進運動強化月間

自動車使用者の保守管理意識の高揚と適切な点検整備の遵守を図り、自動車の不具合による交通事故の防止および公害の防止を目的に、自動車点検整備推進運動が実施されます。自動車は使用期間や走行距離に応じて、故障や劣化が生じます。安全に使用するためには、自動車使用者が責任を持つて適切に点検・整備を行うことが必要です。この機会に、点検・整備を行い、自動車を良好な状態に保ちましょう。

問 北海道運輸局帯広運輸支局
電 33・3282

国民年金

保険料免除・納付猶予制度があります

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度」がありますので、役場住民生活課窓口にて手続きをしてください。申請書は帯広年金事務所または役場の窓口を用意してありますので、ぜひご利用ください。

●保険料免除制度

本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下の場合や失業した場合など、国民年金保険料を納めることが経済的に困難なときは、本人が申請書を提出し、承認されると保険料の納付が免除になります。免除される額は、全額、4分の3、半額、4分の1の4種類があります。

●保険料納付猶予制度

20歳から50歳未満の方で、本人および配偶者の前年所得が一定額以下の場合には、本人が申請書を提出し、承認されると保険料の納付が猶予されます。

●必要なもの

- ・印鑑（認め印でも可、スタンプ印は不可）

税金

村税納期限のお知らせ

固定資産税第2期、国民健康保険税第3期納期限は10月1日（月）です。

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

問 役場住民生活課 資産税係・住民税係
電 52・2112

・マイナンバーが確認できるもの（通知カード・個人番号カードなど）、もしくは基礎年金番号が確認できるもの（年金手帳など）

※失業した方は失業したことを証明する書類が必要です。

※申請書を提出した日から2年1か月前までさかのぼっての申請が可能です。

問 帯広年金事務所
電 25・8113

役場住民生活課戸籍窓口係
電 52・2112

村からのお知らせ Information from the Village

各種アイコンの説明

📢 = お知らせ 🏠 = 健康・福祉 👤 = 募集 💰 = 税金 📅 = 国民年金

日 とき 所 場所 対 対象 料 料金
定 定員 申 申し込み 問 問い合わせ
電 電話番号 ファ ファクス メ メールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。
 ※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。



お知らせ

秋のヒグマ注意月間

本年度も各地でクマによる死傷事故が発生しています。クマは一般的に冬眠を控えた秋に餌を求めて、より活発に活動すると言われています。入山するときは「1人で入らず複数人で行動し、声や音を出す」、「食べ物やゴミは必ず持ち帰る」、「クマのフン、足跡などを見たらすぐ引き返す」などの対策をするとともに、事前にクマの出没情報を確認しましょう。

一番大切なことはクマに出会わないことです。十分に注意してください。

問 役場産業課林務係

電 52・2115

秋のすずらん無料法律相談を開催します

日頃、弁護士に相談したくてもなかなか機会がないという方や、ちよつと敷居が高くて相談できないという方もお気軽にご相談ください。相談時間は30分となります。事前に電話にて予約をお願いします。

日 10月17日（水）

13時30分～16時30分
 所 更別村社会福祉センター
 ● 予約・問い合わせ
 役場総務課庶務係
電 52・2111

平成30年度 全国労働衛生週間

平成30年度全国労働衛生週間が9月1日から30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間として実施されます。

労働者の健康をめぐる状況は、過重労働などによって労働者の尊い命や健康が損なわれ、深刻な社会問題となつていきます。このような背景を踏まえて「こころとからだの健康づくりみんなで進める働き方改革」をスローガンに掲げ、事業場における労働衛生意識の高揚と自主的労働衛生管理活動の促進を図ることを目標としています。

この機会にそれぞれの職場において、作業環境や作業方法の点検改善、健康診断結果による保健指導などを実施しましょう。

問 帯広労働基準監督署安全衛生課
電 22・8100

第28回「公証週間」 電話相談のご案内

10月1日から7日までは公証週間です。公証制度を広く国民

に普及させるために、日本公証人連合会本部において同期間中に電話相談を実施します。

日 10月1日（月）～10月7日（日）
 ・9時30分～12時00分
 ・13時00分～16時30分

●相談先
 電話相談窓口

●内容
 遺言、任意後見契約など公証事務全般に関すること

問 釧路地方務局総務課庶務係
電 0154・31・5010

帯広リハビリテーション 講習会を開催します

参加無料のリハビリテーション講習会を開催します。

日 10月27日（土）13時00分より
所 帯広市稲田町基線2番地1 社会福祉法人北斗 十勝リハビリテーションセンター

●対象
 障がいをお持ちの当事者と家族、医療・福祉・行政の関係者

●内容
 ・映画の上映
 ドキュメンタリー映画「言葉のきずなく心の言葉があふれたすゝ」

・演劇ワークショップ
問 帯広市大通南12丁目 サンパリエビル3階

脳外傷友の会「ロボックル道東」
電 24・6974

更別農業高校 ニュース

全道技術競技大会に参加して

生活科学科3年 荒内らしいな
8月8日(水)に帯広農業高校で行われた全道技術競技大会に出場しました。私は農業鑑定競技(生活)に出場しました。昨年度も出場し東北道連盟の優秀賞を獲得しましたが、今年度こそは「最優秀賞を取りたい」と夏休み中も学校に登校し、勉強を進めてきました。しかし、就職活動の準備もしていたため、十分な勉強ができませんでした。

大会当日は計算問題の答えの単位を間違えてしまつた。記述問題で簡単なミスが多く不安しかありませんでした。何とか最優秀賞を獲得し、目標を達成することができました。この農業鑑定競技(生活)には更別農業高校から5名が参加しましたが、1年生生活科学科の村田財良さんも優秀賞を獲得しました。下級生の活躍にもとてもうれしい気持ちになりました。

そのほかの競技では、農業鑑定競技(農業)に5名が参加し、3年農業科の川上優太さんが優秀賞を獲得しました。さらに、家畜審査競技(肉牛の部)には3名が参加、3年農業科の館山祐樹さんが優秀賞を獲得し



ました。また、入賞はできませんでした。また、家畜審査競技(乳牛の部)には3名、農業情報処理競技には1名が参加しました。大会に参加した17名全員が夏休み返上で勉強に励みできました。この経験を今後の学校生活で活かしていけるよう、これからもしっかりと頑張っていきたいと思っています。

そして、農業鑑定競技で入賞した3名が10月24日から鹿児島県で行われる農業クラブ全国大会に出場することになりました。今回の大会結果に安心することなく、全国大会でも入賞できるように勉強を続けていきます。

もっと知りたいあなたにお届け！

熱中



レポート

vol.3



気になるぞ！熱中中学校

8月4日、熱中中学校が開催されました

授業①「社会」講師 黒笹 慈幾 先生

「三丁目の夕日」、「釣りバカ日誌」、「人間交差点」などコミックのヒット作を生み出した黒笹先生の講義では、東京都から高知県に移住したことによって生まれた楽しい現在の生活と、地域愛の重要性について学びました。

授業②「ビジネス・スタートアップ」

講師 堀口 純一 先生

堀口先生の講義では、ビットコインの成り立ちやブロックチェーン技術を活用したコミュニティ通貨で生まれる価値の創出について、地域通貨「サリ」との共通点や参考となる部分も多くありました。

授業③「体育」講師 高田 直樹 先生

常に新しいものの見方や考え方を気付かせてくれる著作で人々を魅了してきた高田先生の講義では、山登りの話からはじまり、教育、人生論まで幅広く勉強することができました。

9月29日(土)は修了式が開催されます

授業の講師は、木田幹久さん(株式会社三菱総合研究所チーフ事業開発マネージャー)、長澤秀行さん(公益財団法人とかち財団理事長)です。授業は無料で見学もできますので、お気軽にお越しください(当日は13時から受付しています)。

食で被災地を応援

8月25日から、熱中食堂で西日本豪雨により被災した愛媛県から仕入れた柑橘類やアコヤ貝を使った料理が提供されました。川口達也シェフが友人のいる被災地を応援するために実施したものです。9月以降も被災地を応援するメニューが提供されますので、ぜひ足をお運びください。

熱中創業塾について

9月から日本政策金融公庫が十勝さらべつ熱中中学校で「熱中創業塾」を開催しています(全5回)。熱中創業塾は創業支援事業の一つで、受講後は優遇金利などの特例を受けることができます。創業に関心のある方、創業を考えている方、創業されて間もない方など、起業を成功へと導くカリキュラムとなっていますので、経営に興味のある村民のみなさまの参加をお待ちしています。

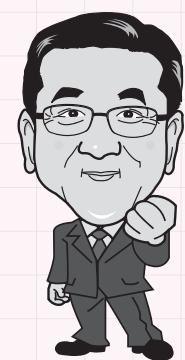
無料プログラミング教育事業について

8月から常広コア専門学校など10者が公民連携で組織する「十勝EdTech(エドテック)コンソーシアム」による事業「プロジェクト TECH」がスタートしました。プログラミング教育について関心のある方、プログラミングでゲーム作りなどを体験したい方など、多くの村民のみなさまの参加をお待ちしています。

letter from Takeshi

村長室 だより

NO.34



多くの意見・要望を村政に！

2回目の国家戦略特区・有権者会議に出席 追加提案とヒアリングを実施

8月23日、東京の内閣府合同庁舎で開催された「国家戦略特区・有識者会議」に出席し、追加提案とヒアリングを受けてきました。今回は、昨年の第1回国家戦略特区・有識者会議のヒアリングに続くもので、全国から4自治体・事業実施関係者が新たな規制緩和による追加事業を提案しました。

更別村は昨年、次の内容で「スマート一次産業イノベーション特区」を申請しました。まず、スマート一次産業イノベーション関連について①ロボット無人トラクターによる公道走行②管制システム実証実験③ドローン活用有害鳥獣駆除対策④ドローン活用による牛追い技術の確立⑤大規模農業のドローンによる生産管理⑥林業ドローンセンシング技術確立⑦水中ドローンによる検査点検の無人化を提案しました。次に、イノベーション技術の横展開事業関連について①検索機能への活用(防災・福祉)②管制システムと遠隔医療×物流輸送の連結化③ドローン教育の実施④農業用ドローンを災害用ドローンヘリフト⑤十勝スピードウェイを

～子どもからお年寄りまで
笑顔と笑い声があふれ、
一人ひとりが輝く村～

活用したドローンスポーツ事業の実施に関わる各種規制緩和と提案を行ってきました。
『近未来技術等社会実装事業』採択で一步前進
今年度は、内閣府の「近未来技術等社会実装事業」に採択され、北海道・岩見沢市・更別村の共同提案で2020年までに無人トラクターでの遠隔監視の実装と農家の作業軽減を目指し、さらには②自動航行実証実験からドローンの編隊飛行による農業散布実験とすでに技術の確立しているリモートセンシングのアプリケーションを農家に実装していくという内容です。

稲作は岩見沢市、畑作は更別村で行い、北海道が国の各官庁と連携し、農水省をはじめとする関係官庁がそれぞれ現地の協議会に参加し、予算措置もされながら近未来実装事業を具体的に展開していくものであり、昨年申請を行った国家戦略特区の重要な分野の具現化の第一歩となるものです。
新たに外国人就労・白タク事業を追加提案
今回2回目となる有識者会議では①農業支援外国人受入関連で、最先端技術の早期実践導入に向けて外国人労働者を確保、②外国人受入横展開では商工業・福祉関連分野への外国人労働者受入、③農家・高齢者への地域交通確保では、白タク事業の実施(タクシー不足、地域交通の確保)に関わる規制緩和と新たな事業展開の追加提案を行ってきました。

更別村の明るい未来に向けて

先日、総務省の「プログラミング学習実証事業」に採択され、子どもたちが意欲的に取り組んでいます。また、総務省北海道総合通信局の「ICT活用未来農業懇話会」委員の委嘱もされました。豊かで持続発展する更別農業の明るい未来に向けて一歩前進です。

農村環境改善センター 今月の図書室 おすすめ本

いろいろあっても
幸せな夫婦になる方法
STORY 編集部/編



事が起きる前、事が起きた時、諦める前にもう一度読みたくなる一冊。「夫」という生き物の取り扱い説明書。

自宅で花嫁のすすめ
三澤 武彦/著



育った家で花嫁支度をし、家族や知人に花嫁姿を見てもらってゆつくり時間を過ごす「嫁入り」は古くて新しい結婚式の形です。

海軍カレー伝説
高森 直史/著



海軍料理研究の第一人者がスパイスを効かせた、雑学で盛りで綴るエッセイ。帝国海軍糧食史秘話。

戸籍の窓口

誕生おめでとう

おあ 太 田 あ さちゃん (新 栄 町) 綱基・舞

お悔み申し上げます

三 輪	千代子 さん	(上更別南区)	104 歳
河 瀬	義 之 さん	(平 和 区)	93 歳
塩 田	辰 男 さん	(更 別 区)	93 歳
杉 山	和 一 さん	(錦 町)	88 歳
橋 本	清 子 さん	(曙 町)	83 歳
岡	巖 さん	(更 別 区)	83 歳

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録

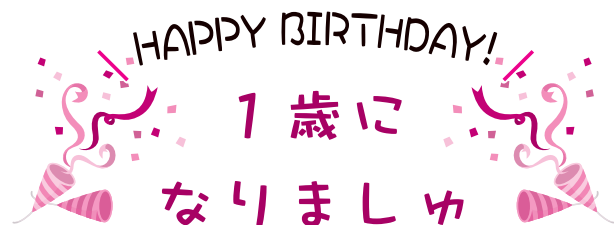
66 日 (8 月 31 日現在)

■地域安全運動のお知らせ

『秋の全国交通安全運動』のお知らせ

9 月 21 日 (金) から 30 日 (日) まで、秋の全国交通安全運動が実施されます。

農作物の輸送繁忙期に加え、日没時間が早くなり、交通事故が起きやすくなります。運転手のみなさんは早めのライト点灯を、歩行者のみなさんは反射材用品などを身につけ、交通安全に努めましょう。



おあ いし 大石

都 櫛 ちゃん

平成29年9月22日生
上更別南区

よく食べよく寝る次女都櫛😊そのかわり日中は、おてんば、じゃじゃ馬、大怪獣です！

これからも大好きなお姉ちゃんと仲良く元気に遊んでね♪

竜也・美沙

絵本パフォーマー「きしだてんだい」さんが更別村にやってくる！

北海道千歳市在住のプロ絵本パフォーマー「きしだてんだい」さんの公演会を開催します。絵本パフォーマー公演は、絵本+音楽+αの新しい読み聞かせスタイル！にぎやかでスピーディー、ときにはじっくりと。

入場は無料で、子どもたちだけではなく大人の方も楽しめるステージです。みなさんのご来場をお待ちしています。

- 日時 10 月 14 日 (日) 午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分
- 会場 農村環境改善センター視聴覚室
- 問い合わせ 教育委員会事務局社会教育係 ☎ 52 - 3171

みんなで
絵本を楽しもう！



人の動き (2018 年 8 月 1 日現在)

※ () 内の数字は前月比



総人口
3,195 人
(- 1 人)



男性
1,584 人
(+ 1 人)



女性
1,611 人
(- 2 人)



世帯数
1,323 世帯
(+ 4 世帯)